



# 2020年に向けた調布市アクション&レガシープラン2019

平成31年3月

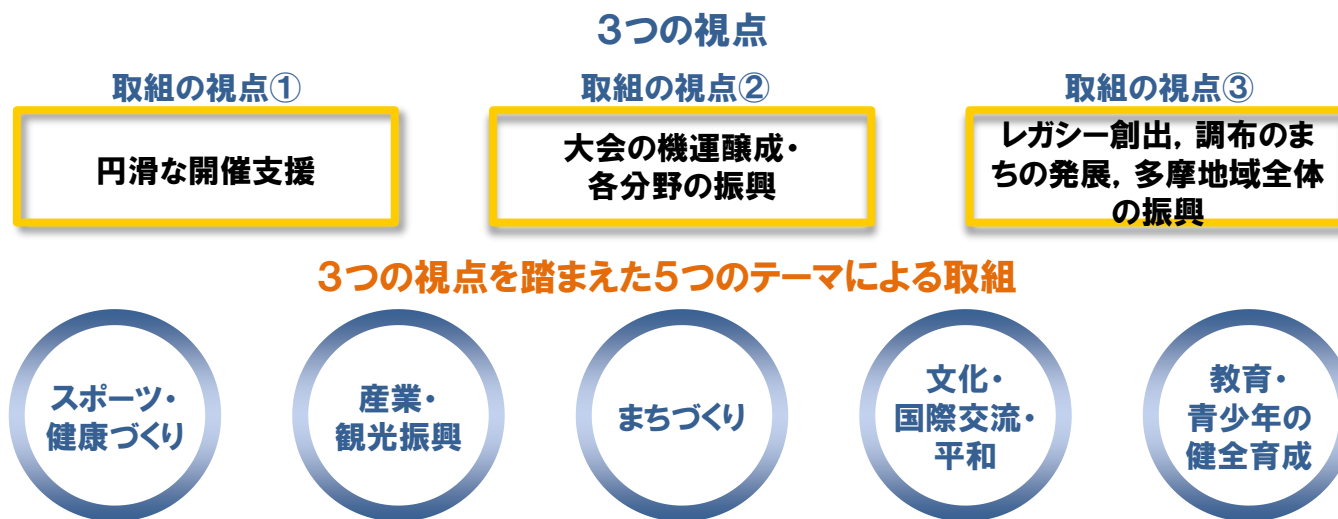


<b>第1章 総論</b>	<b>p1</b>
<b>第2章 大会本番を迎える「オール調布」での取組</b>	<b>p6</b>
<b>第3章 5つのテーマとレガシー創出に向けた取組</b>	<b>p9</b>
<b>第4章 プランの実現に向けて</b>	<b>p14</b>
<b>附録 大会までのロードマップ</b>	<b>p16</b>

○2020年に向けた調布市の取組方針の具現化を図り、多様な主体と連携した様々な角度からのアクションを推進していくことで、大会の準備段階から開催後にわたり長期的・継続的に東京2020大会、ラグビーワールドカップ2019により享受できる有形・無形のレガシーを創出し、調布のまちの更なる発展と多摩地域全体の振興につなげる。

## ◆2020年に向けた調布市の取組方針(平成28年7月策定)

- 世界最大級のスポーツイベントが、2年連続で調布市において開催されることは、とりわけ次代を担う子どもたちにとって、スポーツの役割の重要性や平和の尊さを実感するとともに、明るい希望と夢を抱いて世界に目を開く絶好の機会となります。
- 大会を契機として、基本計画や総合戦略と連動した様々な角度からの取組を、多様な主体と連携・協働し、市の諸施策における効果と有形・無形のレガシーを創出し、**調布のまちの更なる発展**と魅力の向上、**多摩地域全体の振興**につなげていきます。



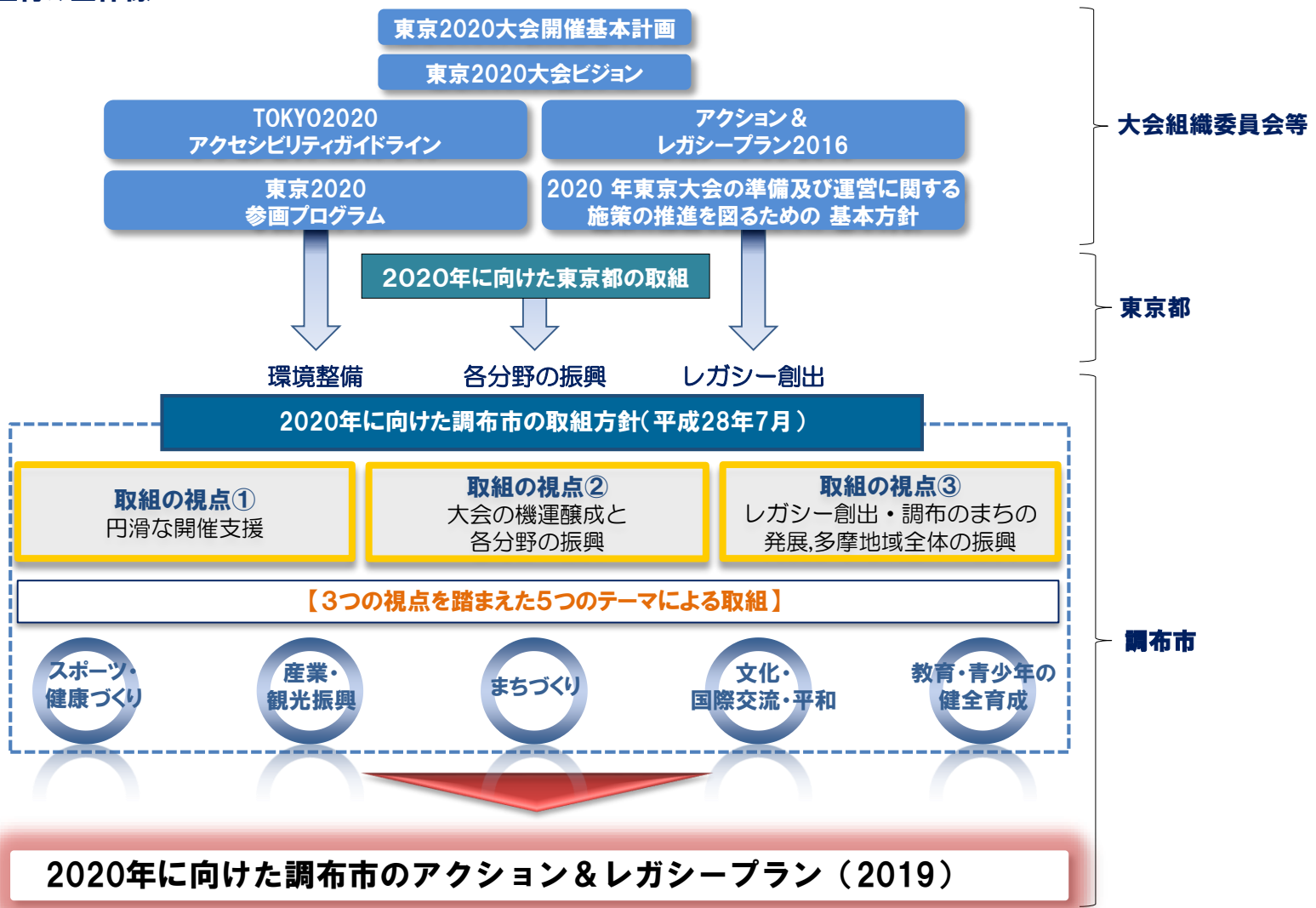
## ◆2020年に向けた調布市アクション&レガシープラン

○東京2020大会と、ラグビーワールドカップ2019に向けた調布市の取組について、東京2020組織委員会のアクション&レガシープランの改訂に合わせて、「2020年に向けた調布市のアクション&レガシープラン」を改訂し、「2020年に向けた調布市の取組方針」の具現化を図るとともに、東京都・組織委員会等と連携し、2020年に向けたアクションを本格化させます。

# 第1章 総論 ~プランの位置付け~

○アクション&レガシープランの策定に当たっては、調布市基本計画や総合戦略はもとより、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会をはじめ、国や東京都の関連計画とも連動させ、近隣市、関係団体など多様な主体と連携・協働しながら、レガシー創出につなげていく。

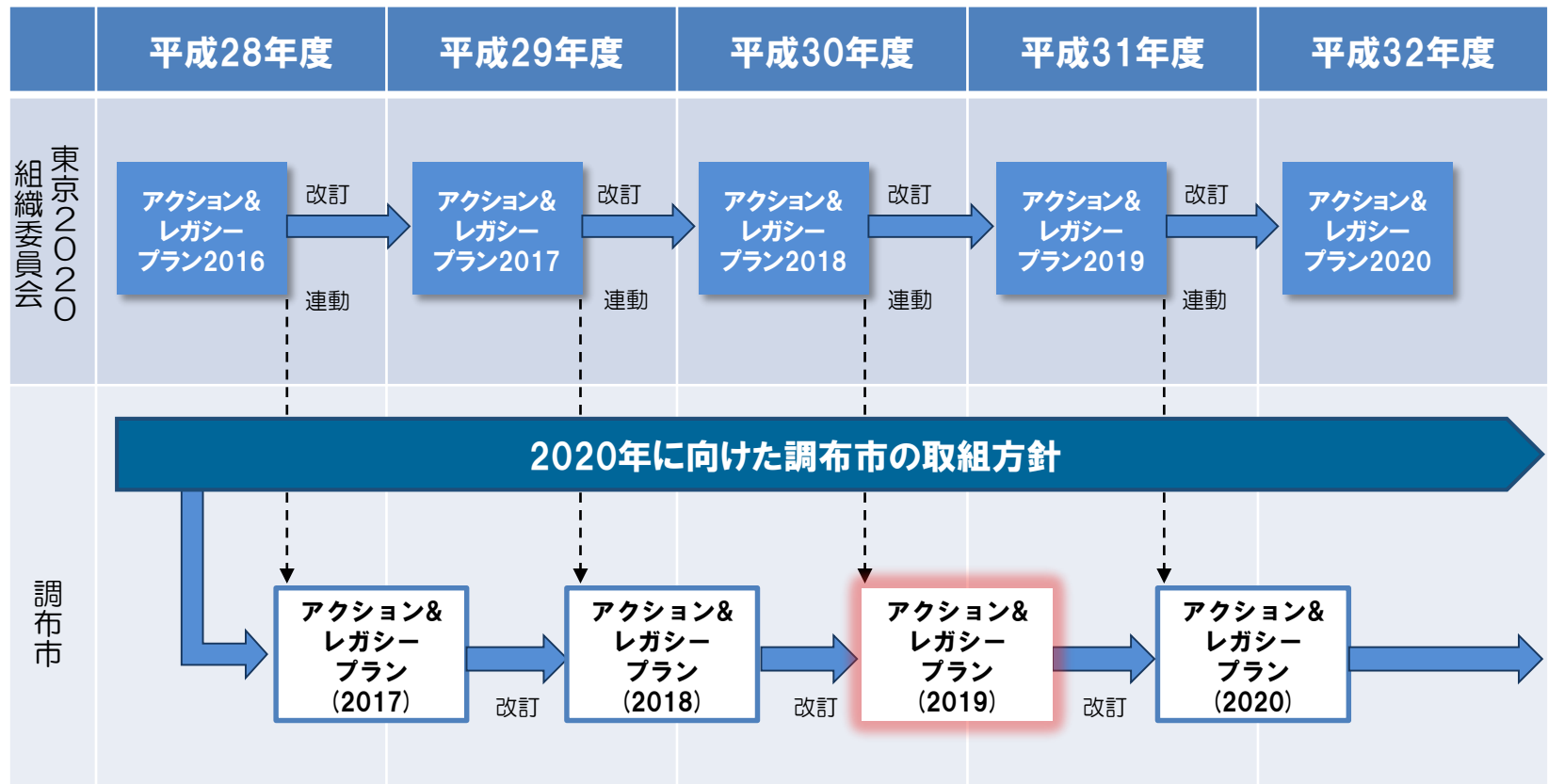
## <プランの位置付け全体像>



# 第1章 総論 ~プランの策定・運用~

○大会組織委員会のアクション&レガシープランと連動した、調布市のプランを策定・運用する。

## <取組方針の具現化に向けた「アクション&レガシープラン」の策定と運用>



分野	主なアクションの例
スポーツ・健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合型地域スポーツクラブ、健康運動指導士等、エビデンスのある健康づくりのための運動プログラム（貯筋運動等）を連携させ、地域でスポーツ・健康づくり・介護予防を横断する継続的・効果的な健康・体力づくり拠点の推進</li> <li>子どもの運動習慣向上のため、放課後子ども教室や幼稚園での運動遊びプログラムの実施及び指導体制の拡充</li> <li>部活動、トレーナー、健康運動指導士、理学療法士の配置による子ども・学生の運動器管理</li> <li>アウトリーチ型（主催者が出向いて行く）の参加者募集によるスポーツ未実施者のスポーツ・レクリエーション活動への参加促進と継続</li> <li>超高齢社会を「健康長寿社会」とするため、<b>職域における運動習慣の定着化を含めた健康経営</b>、地域レベルでのスポーツ（運動）による健康づくりを促進する人材育成や拠点形成を推進</li> </ul>
街づくり・持続可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>大会の準備・運営において、製品等の調達段階からリユース・リサイクルを計画</li> <li>わかりやすいごみ分別ラベル作成の留意点を整理・取りまとめ。更に試行ラベルの効果を検証</li> <li>遮熱性舗装等の整備やクールスポットの創出など、大会における暑さ対策の推進</li> <li>熱中症予防情報の発信に向けた準備</li> </ul>
文化・教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国の障害者の作品展示や、バリアフリー映画の上映など、障害の有無に関わらず体験できるイベントを「障害者芸術・文化祭」で実施</li> <li>芸術活動を行う障害者やその家族、福祉事業所等で障害者の芸術活動の支援を行う者を支援するモデル事業を実施</li> <li>東京五輪音頭-2020-の全国お祭りキャラバンの実施</li> <li>障害者スポーツの観戦・体験等の機会の拡充や、特別支援学校の児童・生徒と小・中・高校生等との交流を充実</li> </ul>
経済・テクノロジー	<ul style="list-style-type: none"> <li>訪日外国人の属性情報・行動履歴等の事業者間での活用を可能にするプラットフォームの構築とそれら情報を活用した高度で先進的なサービス、決済等を体験できる環境を実現</li> <li>東京2020大会等を契機とする様々な調達情報などを提供する「ビジネスチャンス・ナビ2020」を活用し、全国の中小企業の受注機会の拡大を支援</li> <li>サイネージ、プロジェクションマッピング、8Kスクリーン等を活用して、誰もが大会に参加しているような体感イベント（参加型パブリックビューイング）等を実施</li> <li>訪日外国人のための救急車利用ガイド（多言語版）の活用、情報収集シート・コミュニケーションボードの活用、多言語音声翻訳アプリ「救急ボイストラ」の普及等外国人来訪者等向けの救急・防災対応</li> <li><b>燃料電池自動車の普及拡大や、燃料電池バスの都営バス・BRTへの率先導入により、水素社会の実現に貢献</b></li> </ul>
復興・オールジャパン・世界への発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>都立高校において、被災地を訪問し、復興支援ボランティアや現地での交流活動を実施</li> <li>東京2020参画プログラムを通じて、全国各地域でのレガシー創出に向けた取組を推進</li> <li>年齢・性別・障害の有無等に関わらず、ボランティアとして東京2020大会に参加できる環境を整備</li> <li>スポーツツーリズムの推進</li> <li>東京の多彩な魅力を国内外に発信し、各地の隠れた「個性」をブランド化</li> </ul>

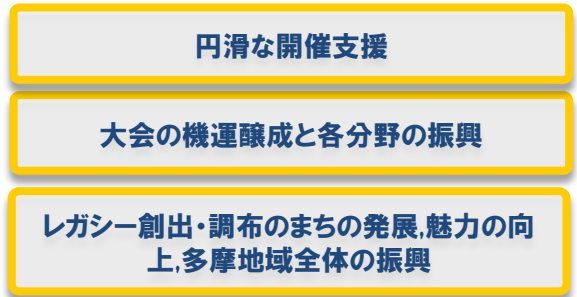
○取組方針の3つの視点を踏まえた5つのテーマに沿って、大会の準備段階から開催後にわたり長期的・継続的にオリンピック・パラリンピック競技大会，ラグビーワールドカップにより享受できる有形・無形のレガシーを創出し，まちづくり全体への効果を目指す。

## < 2019年・2020年に向けた取組の検討のポイント >

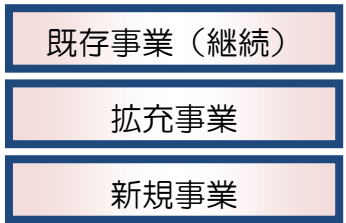
オリパラ・ラグビー要素を  
検討し既存事業を振り分け



3つの取組の視点から必要な取組を検討



必要に応じて，既存事業を  
拡充，新規事業を追加



(取組例)

- ◆講演会・展示等⇒オリンピック・パラリンピアン，ラグビー選手の活用，パラリンピック競技のパネル展示
- ◆芸術文化・スポーツ事業等  
⇒車いすバスケットボールやボッチャなどの障がい者スポーツ体験会，タグラグビー教室・大会，五輪映画・音楽，パラアート展など
- ◆各種イベントにおける子ども・障害者・高齢者・外国人への配慮（オリパラ教育，バリアフリー，多言語対応，ボランティアの確保育成，和文化を生かした企画など）
- ◆既存イベント等における機運醸成・連携（PRブース出展，物販，のぼり旗・パネル等の展示，PRグッズ・チラシ等，近隣市と連携したレンタサイクルによる回遊性向上など）

## <レガシーとは>

- レガシー：国際オリンピック委員会（IOC）は，オリンピックが開催都市と開催国にもたらす長期的・持続的効果について「オリンピック・レガシー（遺産）」という概念を提唱
- 2003年，オリンピック憲章において，レガシー（遺産）について明文化  
⇒「オリンピック・パラリンピック競技大会の有益な遺産を，開催国と開催都市が引き継ぐよう奨励する」（オリンピック憲章第1章「オリンピック・ムーブメントとその活動」第2項「IOCの使命と役割」）
- オリンピック・レガシー（OLYMPIC LEGACY2013）  
一般的に「スポーツレガシー」，「社会レガシー」，「環境レガシー」，「都市レガシー」，「経済レガシー」の5つの性質の分類と，その中で有形（tangible）と無形（intangible）に分類される。

### ラグビーワールドカップ2019日本大会、東京2020大会関連事業

#### (1)両大会開催に向けた取組の強化

- ・市独自ボランティア養成事業の実施
- ・おもてなしグッズの作製
- ・外国語対応スタッフの活用
- ・ラグビーワールドカップ、東京2020大会を契機とした、市内外へ向けた魅力発信の強化
- ・テレビ広報ちょうふにおける特集番組等の制作
- ・大会の積極的PR（調布駅前広場等の活用、ラグビー応援アンバサダー「ラガマルくん」との連携）
- ・オール調布体制の充実（2019-2020プロジェクト／全体会議、推進本部、推進会議、PTの運営）

#### (2)ラグビーワールドカップ2019 ～9月20日(金)に開幕を迎えるにあたって

##### ○市民と一体となった大会カウントダウン

- ・カウントダウンイベントの実施：大会100日前（6/12）、50日前（8/1）の節目に開催
- ・ラグビー日本代表戦テストマッチのパブリックビューイング実施
- ・近隣市と連携したラグビーフェスティバルの開催（府中市・三鷹市との三市連携事業）

##### ○市内団体・事業者と連携したラグビーワールドカップ大会開催期間中の取組

- ・ファンゾーン周辺でのおもてなし事業の展開
- ・外国人観光客に向けた和文化体験イベントの実施
- ・大会期間中の救護体制の充実（調布市医師会との連携事業）
- ・市内消費拡大につながるウォークラリーイベントの実施

#### (3)東京2020大会 ～2020年7月24日(金)開幕に向けて

##### ○開催前年の取組（①大会準備の本格化）

- ・大会本番に向けた「1年前イベント」（7/24 サマーフェスティバル2019）の開催
- ・テストイベント等との連携（近代五種6/27～30、自転車ロードレース7/21、バドミントン7/23～28、車いすバスケットボール8/29～9/1）
- ・東京2020大会パブリックビューイング・コミュニティライブサイト実施計画等策定

##### ○開催前年の取組（②積極的な市民参加の機会創出）

- ・パラスポーツを通じた障害者スポーツの推進と障害理解の促進（例）車いすバスケットボール：体験会、大会開催に小・中学生の参加機会確保
- ・多摩26市連携事業（ポッチャ多摩カップ）の実施
- ・自転車ロードレース都内コース通過自治体（8市）との連携事業
- ・アスリート交流事業、応援アスリート事業の実施
- ・「東京五輪音頭」の市内展開（指導講師の派遣、キャラバン隊の市内派遣）



## 第2章 大会本番を迎える「オール調布」での取組

### ラグビーワールドカップ2019日本大会、東京2020大会関連事業

#### 2019年度スケジュール

月	日	トピックス	イベント・事業名
5	10 (金) ~12 (日)		車いすバスケットボール：天皇杯 (同時開催：共生スポーツまつり)
	23 (木)		2019-2020プロジェクト全体会議
6	12 (水)	RWC100日前	スクラムフェスティバル (カウントダウンイベント) ※ 前後の週末に実施予定
	20 (木)	オリ400日前	
	27 (木) ~30 (日)		近代五種テストイベント 「2019U1PMワールドカップファイナル」
7	21 (日)		自転車ロードレーステストイベント 「READY STEADY TOKYO-自転車競技 (ロード)」
	22 (月)	パラ400日前	
	23 (火) ~28 (日)		バドミントンテストイベント 「ダイハツ・ヨネックスジャパンオープン2019」
	24 (水)	オリ1年前	サマーフェスティバル
	27 (土)		ラグビー：「パシフィックネーションズカップ2019」日本対フィジー (釜石)
8	1 (木)	RWC50日前	2019-2020プロジェクト全体会議
	3 (土)		ラグビー：「パシフィックネーションズカップ2019」日本対トンガ (花園)
	10 (土)		ラグビー：「パシフィックネーションズカップ2019」日本対アメリカ (フィジー)
	26 (月) ~9/1 (日)	パラ1年前 (8/25)	車いすバスケットボール：国際大会事前合宿 (25・26~28) 国際大会 (29~9/1)
9	6 (金)		ラグビーテストマッチ：日本対南アフリカ (熊谷)
	28 (土)	オリ300日前	
10	30 (水)	パラ300日前	
	8 (日)		障害者スポーツ体験会
12	未定		府中調布三鷹ラグビーフェスティバル
	1 (6月)	オリ200日前	
2	7 (金)	パラ200日前	
	16 (日)		ボッチャ多摩カップ (武蔵野総合体育館)

<ラグビーウォールギャラリー>



<ラグビーワールドカップ PRポスター>



## ラグビーワールドカップ2019日本大会、東京2020大会関連事業

○ラグビーワールドカップ2019スケジュール（調布市関連）

※下記15日間はファンゾーン開催日程候補

※◆印は東京スタジアムで行われる試合日程

月	日	時間	対戦カード
9	20 (金)	18:30	◆開会式（東京スタジアム）
		19:45	◆開幕戦 日本対ロシア（東京スタジアム）
	21 (土)	13:45	・オーストラリア対フィジー（札幌）
		16:15	◆フランス対アルゼンチン（東京スタジアム）
		18:45	・ニュージーランド対南アフリカ（横浜）
22 (日)	14:15	・イタリア対ナミビア（花園）	
	16:45	・アイルランド対スコットランド（横浜）	
	19:15	・イングランド対トンガ（札幌）	
28 (土)	13:45	・アルゼンチン対トンガ（花園）	
	16:15	・日本対アイルランド（静岡）	
	18:45	・南アフリカ対ナミビア（豊田）	
29 (日)	14:15	・ジョージア対ウルグアイ（熊谷）	
	16:45	◆オーストラリア対ウェールズ（東京スタジアム）	
10	5 (土)	14:15	・オーストラリア対ウルグアイ（大分）
		17:00	◆イングランド対アルゼンチン（東京スタジアム）
		19:30	・日本対サモア（豊田）
	6 (日)	13:45	◆ニュージーランド対ナミビア（東京スタジアム）
		16:45	・フランス対トンガ（熊本）
	12 (土)	13:45	・ニュージーランド対イタリア（豊田）
		17:15	・イングランド対フランス（横浜）
		19:45	・アイルランド対サモア（福岡）
	13 (日)	12:15	・ナミビア対カナダ（釜石）
		14:45	・アメリカ対トンガ（花園）
17:15		・ウォールズ対ウルグアイ（熊本）	
19:45		・日本対スコットランド（横浜）	
19 (土)	16:15	・準々決勝1（大分） プールC1位対プールD2位	
	19:15	◆準々決勝2（東京スタジアム） プールB1位対プールA2位	
20 (日)	16:15	・準々決勝3（大分） プールD1位対プールC2位	
	19:15	◆準々決勝4（東京スタジアム） プールA1位対プールB2位	
26 (土)	17:00	・準決勝（横浜） 準々決勝1勝者対2勝者	
27 (日)	18:00	・準決勝（横浜） 準々決勝3勝者対4勝者	
11	1 (金)	18:00	◆3位決定戦（東京スタジアム）
	2 (土)	18:00	・決勝（横浜）

<ファンゾーンイメージ>



（パブリックビューイング）



（ラグビー体験）



（ケータリング）



（会場装飾）

（RWC2015イングランド大会より）


<ラグビー日本代表戦パブリックビューイング>



## 取組テーマ① スポーツ・健康づくり

- スポーツを支えるボランティアや団体の確保・育成などを通じて、子どもから高齢者、障害者など、誰もがスポーツに参加できる機会の充実や環境づくりに取り組むとともに、障害者スポーツの推進に取り組む。
- 市民が主体的に取り組む運動や体操などを通じた生きがいづくりや、日常的な健康増進に向けた環境づくりを推進する。

### <平成31年度主なアクション>

スポーツ		健康づくり
<p><b>○ スポーツイベント等の実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調布市民体育祭※・調布市民スポーツまつり※</li> <li>・調布市民駅伝競走大会※</li> <li>・サウディアラビアンフットサル国際親善カップ</li> <li>・ポッチャの推進</li> <li>・小・中学生バレーボール大会※</li> <li>・陸上体験教室※</li> <li>・ニュースポーツ交流会</li> <li>・調布フットサル大会※</li> <li>・プロサッカーチームによる地域貢献活動支援</li> <li>・小学生ドッチビー大会</li> <li>・近隣市と連携したラグビーフェスティバルの開催（府中市・三鷹市との連携事業）</li> <li>★東京2020大会テストイベントとの連携（近代五種、自転車ロードレース、バドミントン、車いすバスケットボール）</li> </ul>	<p><b>○ ラグビーに関する取組の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生タグラグビー大会の実施</li> <li>・児童館・学童クラブ・ユフォーにおけるタグラグビーの推進</li> <li>☆まちなかラグビーの実施</li> <li>★ラグビー講演会の開催※</li> </ul> <p><b>○ スポーツを通じたオリンピック・パラリンピックの機運醸成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆アスリート交流事業（オリンピック等による講演会、NTT東日本バドミントン部による体験会等）</li> <li>・オリ・パラ競技を楽しもう（幼稚園・保育施設・すこやかでのイベント等における機運醸成）</li> </ul> <p><b>○ 障害者スポーツの推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆障害児・者フットサル事業 ☆障害者スポーツ体験事業</li> <li>・障害者余暇活動支援事業（ほりでーぷらん）</li> <li>・ポッチャの推進【再掲】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リフレッシュ体操スクール※</li> <li>☆受動喫煙防止対策事業（受動喫煙防止条例に基づく取組の検討・実践）</li> </ul> <p>&lt;調布まちなかラグビー&gt;</p>  <p>★は新規事業 ☆は拡充事業 ・は既存事業 ※は調布市体育協会との連携事業（体育協会主催事業を含む）</p>

### 【創出するレガシー】

- ◆子ども、高齢者、障害者などのだれもがスポーツに親しみ、楽しめる環境や機会の確保
- ◆パラリンピックを契機とした障害理解の促進
- ◆多摩地域における国際的なスポーツ拠点の形成
- ◆スポーツ等を通じた主体的な参加意識の向上と健康増進

## 取組テーマ② 産業・観光振興

- 会場周辺、深大寺周辺及び調布駅周辺の地域資源を磨き上げ、観光客に訪れてもらえるコンテンツを充実する。
- 観光ボランティア等の活用も視野に入れ、会場周辺、深大寺周辺及び調布駅周辺を重点に、回遊性向上に取り組み、市全体の活性化に貢献する。
- 商工会・観光協会、鉄道事業者、映画・映像関連企業をはじめとする市内企業など、多様な主体が連携した観光プロモーションを実施する。

### <平成31年度主なアクション>

#### 産業・観光振興

##### ○ にぎわい創出・魅力発信

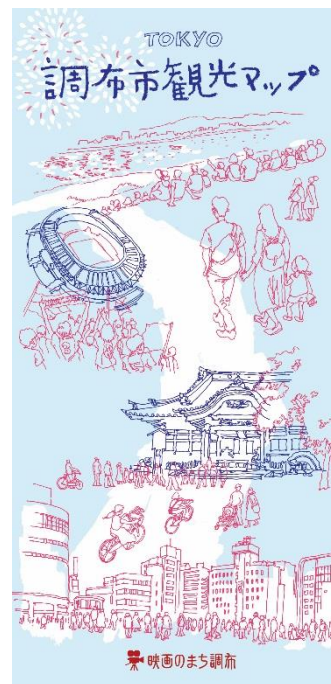
- ・駅前広場を活用したにぎわい創出に関する取組
- ・深大寺を中心とした和のおもてなしイベント※2
- ・調布の魅力をめぐるウォークラリー※2 ・ロケツーリズムの推進
- ・シネマコンプレックス、映画・映像関連企業と連携した「映画のまち調布」取組の推進※2
- ・映画のまち調布花火、地域花火の実施※2 ・調布まち活フェスタ
- ・ゲゲゲ忍等の「水木マンガの生まれた街 調布」の取組の推進※2
- ・オリジナル婚姻届の作成・配布 ・調布市魅力発信事業
- ・庁用封筒におけるオリンピック・パラリンピックPR

##### ○ 環境整備

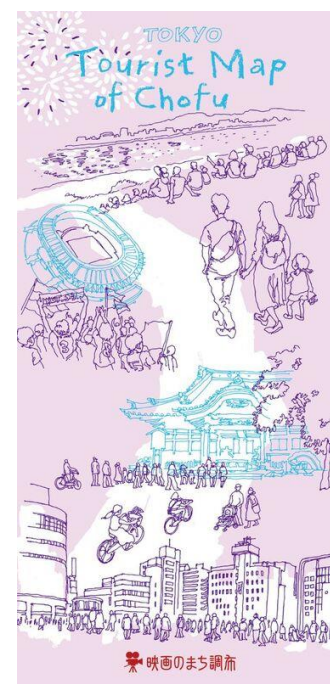
- ・Wi-Fi環境整備の推進※2 ・多言語版観光マップの改訂※2
- ・多言語での観光情報の提供※2 ・インバウンド対策事業（商工会事業への支援）※3
- ★官民連携による市内各地域でのシェアサイクルの促進
- ★店舗のバリアフリー化の促進（地域共生推進ふれあい商店等補助事業）※3
- ★おもてなし（障害対応）のお店づくりの促進
- ☆花いっぱい運動事業の推進（ボランティア募集、養成講座実施等）

★は新規事業 ☆は拡充事業 ・は既存事業 ※2は調布市観光協会、※3は調布市商工会との連携事業

<調布市観光マップ>



<多言語版観光マップ>



### 【創出するレガシー】




- ◆観光地としての調布市の知名度の向上（東京ブランドの一角を形成）
- ◆地域資源の魅力発信、観光ボランティア等によるおもてなしによる、国内観光客や訪日リピーター等の来街者の増加

# 第3章 5つのテーマとレガシー創出に向けた取組

## 取組テーマ③ まちづくり

- 武蔵野の森総合スポーツプラザと東京スタジアム、及び周辺地区において、国内外から多くの人々が訪れるスポーツ拠点としてのまちづくりを推進する。
- 駅周辺へのアクセスルート等、バリアフリー化された安全で快適な歩行者ネットワークを形成する。
- 周辺の商店街や地域コミュニティと連携し、スポーツ施設の特色を生かしてパブリックビューイングやビアガーデンなどのイベントへ多目的に活用する。

### <平成31年度主なアクション>

まちづくり															
○ 安全・安心なまちづくり	○ 競技会場周辺の環境整備、福祉のまちづくり														
<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設のバリアフリー化の推進（地域福祉センター、避難所（小・中学校体育館）など）</li> <li>☆防犯活動の推進（街頭防犯カメラ設置支援、防犯パトロール、通学路・飛田給駅・西調布駅・調布駅周辺の街灯防犯カメラ設置）</li> </ul> <p>【東京2020大会、ラグビーワールドカップ調布市内の競技会場】                      &lt;東京スタジアム&gt;（サッカー、7人制ラグビー、近代五種）</p> <p>&lt;武蔵野の森総合スポーツプラザ&gt;                      （バドミントン、近代五種、車いすバスケットボール）</p>    <p>&lt;武蔵野の森公園&gt;                      （自転車ロードレース・スタート）</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #0056b3; color: white; text-align: center;">&lt;ハード&gt;</th> <th style="background-color: #0056b3; color: white; text-align: center;">&lt;ソフト&gt;</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="background-color: #e6f2ff;">☆人と環境にやさしい道路整備（スタジアム通り、品川通り改修工事）</td> <td style="background-color: #e6f2ff;">・障害者余暇活動支援事業（ほりであひらん）【再掲 取組テーマ①】</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e6f2ff;">☆スタジアム前歩道橋補修工事</td> <td style="background-color: #e6f2ff;">★店舗のバリアフリー化、おもてなし（障害対応）のお店づくりの促進（地域共生ふれあい商店等補助事業【再掲 取組テーマ②】</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e6f2ff;">☆飛田給公共通路補修工事</td> <td style="background-color: #e6f2ff;">☆受動喫煙防止対策事業【再掲 取組テーマ①】</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e6f2ff;">・多言語対応デジタルサイネージの整備</td> <td style="background-color: #e6f2ff;">☆喫煙マナーアップパトロールによる都市美化の推進</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e6f2ff;"></td> <td style="background-color: #e6f2ff;">☆多摩川、野川、調布駅前等クリーン作戦</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e6f2ff;"></td> <td style="background-color: #e6f2ff;">★官民連携による市内各地域でのシェアサイクルの促進【再掲 取り組みテーマ②】</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">★は新規事業 ☆は拡充事業 ・は既存事業</p>	<ハード>	<ソフト>	☆人と環境にやさしい道路整備（スタジアム通り、品川通り改修工事）	・障害者余暇活動支援事業（ほりであひらん）【再掲 取組テーマ①】	☆スタジアム前歩道橋補修工事	★店舗のバリアフリー化、おもてなし（障害対応）のお店づくりの促進（地域共生ふれあい商店等補助事業【再掲 取組テーマ②】	☆飛田給公共通路補修工事	☆受動喫煙防止対策事業【再掲 取組テーマ①】	・多言語対応デジタルサイネージの整備	☆喫煙マナーアップパトロールによる都市美化の推進		☆多摩川、野川、調布駅前等クリーン作戦		★官民連携による市内各地域でのシェアサイクルの促進【再掲 取り組みテーマ②】
<ハード>	<ソフト>														
☆人と環境にやさしい道路整備（スタジアム通り、品川通り改修工事）	・障害者余暇活動支援事業（ほりであひらん）【再掲 取組テーマ①】														
☆スタジアム前歩道橋補修工事	★店舗のバリアフリー化、おもてなし（障害対応）のお店づくりの促進（地域共生ふれあい商店等補助事業【再掲 取組テーマ②】														
☆飛田給公共通路補修工事	☆受動喫煙防止対策事業【再掲 取組テーマ①】														
・多言語対応デジタルサイネージの整備	☆喫煙マナーアップパトロールによる都市美化の推進														
	☆多摩川、野川、調布駅前等クリーン作戦														
	★官民連携による市内各地域でのシェアサイクルの促進【再掲 取り組みテーマ②】														



### 【創出するレガシー】

- ◆地域の特性を生かした環境負荷の少ない持続可能で魅力的な都市空間の形成
- ◆外国人を含む利用者の視点に立った、分かりやすく親しみやすい公共サイン整備による回遊性の向上
- ◆ユニバーサルデザインの考えに基づく福祉のまちづくりの推進

## 取組テーマ④ 文化・国際交流・平和

○文化・国際交流・平和に関連する市内既存の活動を、東京2020参画プログラム、東京2020文化オリンピックや beyond 2020プログラム等に連動させながら、大会終了後も継続できる魅力度の高い取組を推進する。

### <平成31年度主なアクション>

文化・国際交流		平和・人権
<p><b>○ 文化イベント等の実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たづくりアスリートワンダーウォール※1</li> <li>・リユース素材を活用した展示※1</li> <li>・日本の伝統芸能公演の実施（ワークショップ付能楽等公演）※1</li> <li>・調布国際音楽祭※1，調布よさこい※1，調布市民文化祭※1&lt;連動性のあるプログラム展開&gt;</li> <li>・映画のまち調布 シネマフェスティバル※1</li> <li>・パラアート展開催</li> <li>・基金を活用した芸術・文化，スポーツ活動支援</li> </ul>	<p><b>○ ホスタウン・サウジアラビア交流事業</b></p> <p>■調布市民対象とした事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サウジアラビア文化展，講演会</li> <li>・アラビア語語学講座</li> <li>・アラブ イスラーム学院訪問</li> </ul> <p>■サウジアラビア留学生を対象とした事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サウディアラビアンフットサル国際親善カップ【再掲 取組テーマ①】</li> <li>・市民文化祭（文化フェスタ）への参加</li> <li>・和文化体験 ・花火交流</li> </ul>	<p>☆平和祈念事業（広島平和派遣事業，原爆展，戦争体験映像記録，平和バス見学等）</p> <p>・人権教育・啓発促進事業（多文化共生）</p> <p>・子どもたちからの人権メッセージ発表会</p> <p>&lt;たづくりアスリートワンダーウォール&gt;</p>  <p>&lt;サウジアラビア文化展&gt;</p> 
<p><b>○ 国際交流・国際理解</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生英語体験事業※2 ・外国人おもてなし語学ボランティア講座※2</li> <li>・語学ボランティア・フォローアップ研修事業※2 ・児童館における異文化交流</li> <li>・幼稚園・保育施設における世界の国々を学ぶ取組</li> </ul>		
<p>★は新規事業 ☆は拡充事業 ・は既存事業 ※1は調布市文化・コミュニティ振興財団との連携事業 ※2は調布市国際交流協会との連携事業</p>		

### 【創出するレガシー】

- ◆誰もが芸術文化に親しみ楽しめる環境
- ◆文化プログラム等と連動した各種イベントの開催
- ◆日本の伝統や文化，参加国・地域の文化や言語，共生や平和の理念などに関する理解や生涯学習の推進

## 取組テーマ⑤ 教育・青少年の健全育成

○小・中学校のオリンピック・パラリンピック教育推進校による取組や、多様な交流活動を通じて、ボランティアマインド、障害者理解、豊かな国際感覚を重点的に育成する。

### <平成31年度主なアクション>

#### 教育・青少年の健全育成

##### ○ 調布市におけるオリンピック・パラリンピック教育の推進

- 1 調布市におけるオリンピック・パラリンピック教育のねらい ～育成したい子ども像～
- (1)子どもたちの自己実現を促し、これからの共生社会や国際社会を担う資質・能力を育てる。
  - (2)日本人としての自覚と誇りを身に付け、日本のよさを世界へ示す意欲と力を育てる。
  - (3)スポーツや文化が、平和な社会の実現と持続可能な社会づくりに貢献できることを理解し、進んで社会貢献する力を育てる。

##### 2 オリンピック・パラリンピック教育の3つの視点

- 「すべての子どもに参加の機会を！」（競技の観戦や大会関連ボランティアなど）
- 「子どもの未来につながる学習を！」○「体験・交流活動を重視した学習を！」

##### 3 オリンピック・パラリンピック教育の具体的な取組

- (1)年間35時間程度の教育活動への位置付け
  - ・「4×4の取組」（4つのテーマと4つのアクションを組み合わせた多彩な取組）
  - ・調布市で実施される競技について学習計画を位置付け、実施する。
  - ・東京外国語大学と連携しながら、留学生との交流を進めていく。
- (2)世界ともだちプロジェクトの推進（大会参加予定国・地域の学習と交流）
- (3)タグラグビーの取組（小学校体育授業の取組、小学生タグラグビー大会の実施）

##### (4)東京駅伝

##### 4 図書館・郷土博物館・実篤記念館における取組の推進

★は新規事業 ☆は拡充事業 ・は既存事業

##### ○ 青少年の健全育成

- ・青少年健全育成地区親善ソフトボール大会
- ・児童館交流サッカー大会
- ・児童館まつり
- ・学童クラブ交流ドッチビー大会
- ・児童青少年フェスティバル

<車いすバスケットボール国際大会各国代表選手との交流>



#### 【創出するレガシー】

- ◆ボランティアマインドの定着
- ◆パラリンピックを契機とした障害理解の促進（再掲）
- ◆豊かな国際感覚の醸成

### ◆レガシー創出を意識した取組の強化

- ボランティアの組織化（確保に向けた育成・支援）
- パラリンピックを契機とした障害理解の促進（パラリンピックレガシーの創出：調布市基本計画）
- インバウンド対策の推進（ハラルフード等の食材に関する情報提供，在住外国人との連携による多言語案内の確認 など）
- ラストマイル※における円滑な大会運営の支援  
※競技会場周辺の駅から競技会場入口（入場者のチケット等の確認を行うソフトチェックポイント）までの，観客が歩行するルート

### ◆開催年を意識した取組体制の構築

- 庁内連携の強化，多様な主体（市民，関係団体，近隣市等）との連携・協働
- 節目を捉えたラグビー，オリンピック・パラリンピック関連イベントの企画・実施
- 各種イベントとの連携，参画プログラムを活用した機運醸成
- 「調布市応援アスリート」の応援，連携事業の実施検討
- 両大会に関する情報や，調布市で開催される競技の魅力について，多様な媒体を活用して発信
- 東京都市オリンピック・パラリンピック連絡協議会等における情報共有・意見交換 など



## パラリンピックレガシーの創出

## 関連する重点プロジェクト



### 障害の有無にかかわらず、子どもから

### 高齢者まで、だれもが暮らしやすいまちづくり

〇市では、障害の有無にかかわらず、だれもが住み慣れたまちで安心して暮らし続けられる〇2020年のパラリンピック競技大会を契機として、これまでの取組を一層推進するとともに、施設のバリアフリー化など、多様な主体との連携・協働により、有形・無形のパラリンピ

共生社会の実現に向け、ユニバーサルデザインの理念に基づきまちづくりを進めています。また、障害者スポーツの普及や障害者への理解促進、だれもが移動しやすい環境整備や公共レガシーを創出していきます。

#### 調布市福祉のまちづくり推進計画 福祉関連諸計画

#### 調布市バリアフリー基本構想 調布市バリアフリー特定事業計画



#### 関連分野別計画等

- ・地域福祉計画
- ・地域福祉活動計画
- ・高齢者総合計画 (社会福祉協議会)
- ・障害者総合計画 など

#### 障害を理由とする差別の

ユニバーサルデザイン  
(内閣官房 東京オリンピック)

#### 解消の推進に関する法律

2020行動計画  
・パラリンピック推進本部

#### 関連分野別計画

- ・都市計画マスタープラン
- ・総合交通計画
- ・道路網計画 など

#### ソフト面の取組

- これまでの主な取組
- 障害者スポーツの推進 (ポッチャ体験会、障害児・者フットサル事業など)
- ほりぞーぶらん (障害者余暇活動支援事業) の実施
- 調布・多摩・府中ほっとハート (障害者福祉施設自主製品販売会) の実施
- わくわく (福祉作業所等連絡会情報誌) の発行
- 心のバリアフリーの啓発、ヘルプマークの普及啓発
- オリンピック・パラリンピック教育の推進 (障害者理解)
- バリアフリーハンドブックの作成
- パラアート展の開催
- 障害をテーマとした映画上映会の開催
- 情報バリアフリーの推進
- ・音声コードの普及、活用
- ・民間事業者と連携したバリアフリー映画上映 (スマートグラスの貸出)
- ・ウェブアクセシビリティの向上 など



#### ハード面の取組

- これまでの主な取組
- 公共施設のバリアフリー化の推進 (総合体育館、遊覧所 (小・中学校体育館) の段差解消、地域福祉センターの内装改修 (和室の洋室化) ・備品整備など)
- 人と環境にやさしい道路整備 (スタジアム通り・品川通りバリアフリー化、透熱性舗装など)
- トイレの洋式化 (市公共施設のトイレ洋式化率90%)
- ユニバーサルデザインに対応した公衆トイレの改修 (深大寺、飛田給、つつじヶ丘)
- サポートベンチの設置、公園・ポケットパークの整備
- 多言語を含む公共サインのための計画検討・実施
- Wi-Fi環境整備、多言語マップの作成
- 音声誘導装置の設置 (市公共施設14箇所)
- 事業者と連携・協働による調布市バリアフリー特定事業計画の推進 など



#### 基本計画の位置付け

#### 基本計画の位置付け

#### 障害者スポーツの推進

- ・障害者スポーツの振興
- ・バラスポーツ体験機会の創出 (ポッチャ体験、車いすバスケボール等) 【施策09 障害者福祉の充実】
- 【施策14 市民スポーツの振興】
- ・障害者スポーツ・余暇活動の場の確保 (障害児・者フットサル、ほりぞーぶらん等) 【施策09 障害者福祉の充実】

#### 障害者理解の促進

- ・障害者差別解消法の普及啓発
- ・福祉作業所等連絡会、調布心身障害児・者親の会等と連携した取組
- ・商工会と連携した障害者理解の促進 【施策09 障害者福祉の充実】
- 【施策16 活力ある産業の推進】
- ・パラアート等の普及推進
- ・だれもが芸術・文化に触れることができる機会の創出 【施策19 芸術・文化の振興】



#### 移動の円滑化・バリアフリー化の推進

- ・すべての人が円滑に移動できる交通環境の整備
- ・競技会場周辺のバリアフリー化 (スタジアム通り、品川通り) 【施策24 安全で快適なまちづくり】
- ・スポーツ施設等のバリアフリー化
- ・公衆、公園トイレの改修に向けた検討 【施策14 市民スポーツの振興】
- 【施策27 水と緑による快適空間づくり】
- ・多言語を含む公共サインの整備 【施策21 良好な市街地の形成】
- ・商工会を通じたバリアフリー化の推進 (市内飲食店・商店におけるバリアフリー設備等の設置促進) 【施策09 障害者福祉の充実】
- 【施策16 活力ある産業の推進】



#### オリンピック・パラリンピック教育を通じた人材育成

- ・心のバリアフリーの推進
- ・多様性を尊重する意識の醸成 【施策05 学校教育の充実】
- 【施策31 人権の尊重・男女共同参画社会の形成】

#### 創出するパラリンピックレガシー

#### 創出するパラリンピックレガシー

心のバリアフリーの推進  
様々な障害に対する理解促進

連携・推進体制  
・障害者差別解消支援地域協議会  
・障害者地域自立支援協議会 など

ユニバーサルデザインの  
まちづくりの推進

連携・推進体制  
・調布市バリアフリー推進協議会 など

# 附録 大会までのロードマップ

	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (平成31年度)	2020年度 (平成32年度)	2021年度以降 (平成33年度以降)
フェーズ	①リオ大会	②リオ大会後～2019ラグビーW杯・2020東京大会準備			③東京大会	④レガシー創出
全体の動き	<p>(オリ・パラ) 8月-9月 リオ大会</p> <p>(ラグビー) 組合せ抽選会</p> <p>(ラグビー) 事前キャンプ地 選定プロセス発表</p> <p>●ラグビー日本代表戦 (対スコットランド/東京スタジアム)</p>	<p>2月 冬季オリ 平昌大会</p> <p>(ラグビー) 開幕1年前イベント</p> <p>(ラグビー) 試合日程発表, チケット概要発表・販売, ボランティア概要発表・募集</p>	<p>(ラグビー) 開幕1年前イベント</p>	<p>(ラグビー) 9-11月 ラグビーW杯</p> <p>●開会式・開幕戦</p> <p>(オリ・パラ) 各種プレ大会 テストイベント</p>	<p>(オリ・パラ) 7月-9月 東京大会</p> <p>●開会式</p>	大会後のレガシーの継承と活用
大会準備	<p>会場の配置確定・施設建設・改修</p> <p>クライアント(顧客)・ファンクション(機能)・会場運営等の個別計画の作成(リオ後に改善)・運用</p> <p>大会準備(競技・放送サービス・エネルギー・セキュリティ・パラリンピックイングレーション・ブランド保護など)</p>					
機運醸成	<p>大会機運の醸成, 大会成功に向けた国内外の連携</p> <p>大会エンブレム発表</p> <p>大会マスコット発表</p> <p>チケット販売</p> <p>聖火リレールート発表</p> <p>聖火リレー</p> <p>ライブサイトの実施(都)</p> <p>フラッグツアの実施(都)</p>					
大会ボランティア	大会ボランティアの募集プロセス発表・採用・研修・活用					
アクション&レガシープラン	アクション&レガシープラン策定	アクション&レガシープランの改訂(毎年改訂予定)・各アクションの実施			レガシーレポート作成	
ホスタウン	ホスタウン登録本格化					
事前キャンプ	<p>国内事前キャンプ候補地ガイド掲載情報募集</p> <p>国内事前キャンプ候補地ガイド公表・更新</p> <p>国内事前キャンプについて各自自治体が直接交渉・合意・締結</p>					
都による市区町村支援	障害者スポーツ体験プログラム「NoLimits Challenge」などの機運醸成, 補助事業等による市区町村支援 等					
機運醸成	機運醸成資機材の作成・活用, ボランティアの活用検討 (パネル展示・カウントダウン・ポスター・のぼり旗など)					
レガシー創出	レガシー創出に向けた取組方針の策定・運用, 2020年に向けた調布市アクション&レガシープランの策定・運用					
近隣市等との連携	近隣市との意見交換・情報共有, 市内各団体等との意見交換・情報共有・連携					
その他の動き	(仮称)武蔵野の森 総合スポーツ施設竣工	調布駅前 複合商業施設竣工	電気通信大学100周年 キャンパス整備・運営	例年実施される主なイベント 調布映画祭, 児童青少年フェスティバル, 調布花火・調布よさこい 調布市民スポーツまつり, 調布市民文化祭, 調布市民駅伝競走大会・調布市福祉まつり など		
調布市の取組	レガシー創出に向けた調査・検討					多摩地域と調布市におけるレガシーの継承と活用
調布市の取組	取組方針を踏まえたレガシー創出に向けた取組の推進 (スポーツ・健康, 産業・観光, まちづくり, 文化・国際交流(ホスタウン等)・平和, 教育・青少年の健全育成)					

登録番号  
(刊行物番号)

2018-275

---

2020年に向けた調布市アクション&レガシープラン2019

発行日 平成31年(2019年)3月

発行 調布市

編集 生活文化スポーツ部オリンピック・パラリンピック担当

〒182-8511 調布市小島町2-35-1

電話 042-481-7581(直通)

FAX 042-481-6881

**本書は、古紙配合の再生紙を使用しています。**



調布市